

令和6年度 第35回全九州選抜高等学校バレーボール大会 ベスト8

令和7年2月8日(土)～9日(日)、令和6年度第35回全九州選抜高等学校バレーボール大会が開催されました。西彼杵高校は、予選グループ戦で宮崎県3位の延岡学園、福岡県4位の福岡魁誠と対戦しました。2試合とも相手に流れを渡さず、一人ひとりの特長を生かしたプレーをすることができ、勝利。その後、同じグループで2勝した大分県2位の大分商業とゴールデンセットを行い、接戦の末、決勝トーナメントへ駒を進めました。



決勝トーナメント第1回戦、鹿児島県2位の鹿児島実業と対戦しました。1セット目を先取されましたが、2セット目は粘りを見せセットを取り返しました。1-1で迎えた最終セットは、相手の攻撃を止めることができず、惜しくも敗退しました。

今年度行われた多くの大会に、現地まで地域の方々が応援に来てくださりました。皆様の応援が選手の励みとなり、感謝の気持ちを持ってプレーすることができました。ありがとうございました。今後とも応援をよろしくお願いいたします。

【主将より一言】

今回の大会は、ベスト8という悔しい結果で終わり、自分たちの課題がたくさん見つかった試合でした。今回の反省としっかり向き合ってもっともっと強くなって次の試合に挑みたいと思います。これからも上を目指して全員で頑張っていきます。また、遠いところまで応援に来てくださった皆様ありがとうございました。これからも皆様から応援したいと思ってもらえるチームになっていきます。2日間ありがとうございました。

田中 心

